

週間感染症情報

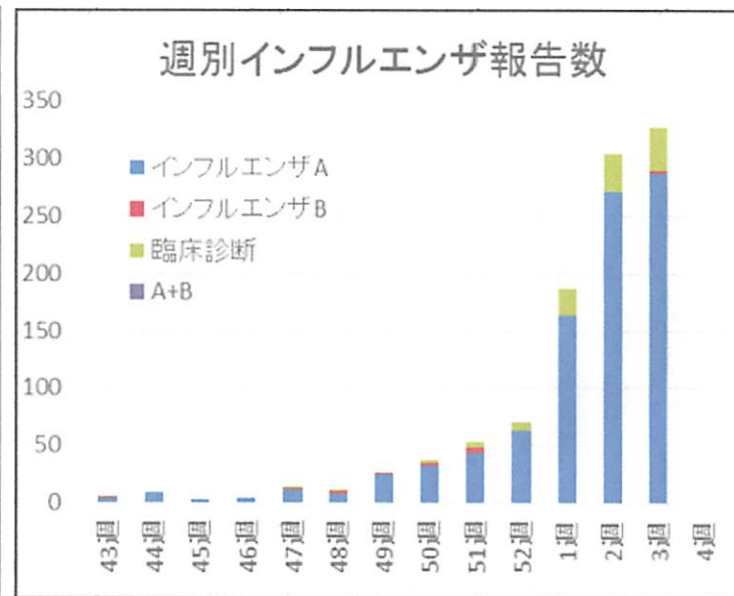
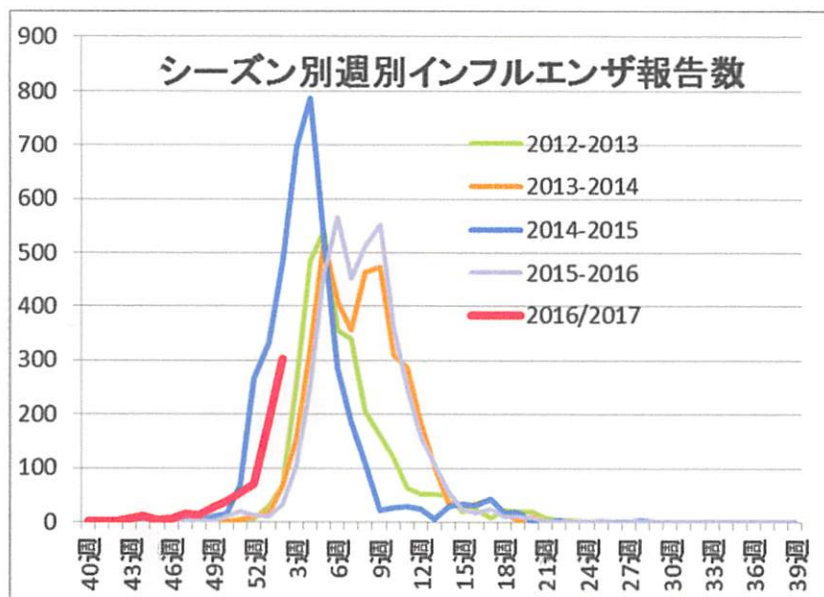
2017年2週 2017年1月9日より2017年1月15日まで

麻疹	
風疹	
水痘(みずぼうそう)	4
ムンプス(おたふくかぜ)	3
百日咳	
溶連菌感染症	3
手足口病	2
ヘルパンギーナ	
伝染性紅斑	
感染性胃腸炎	44
ロタウイルス(再掲)	
便アデノウイルス(再掲)	
突発性発疹	3
伝染性膿痂疹(とびひ)	3
ヘルペス性口内炎	
アデノウイルス感染症	
RSウイルス感染症	2
マイコプラズマ感染症	12
インフルエンザ(臨床診断含む)	304
インフルエンザA	271
インフルエンザB	
A+B	

3学期が始まり、インフルエンザAの学校での集団感染の報告が増えました。第2週での報告数は304例となり、300例を超え、第3週も19日までに327例となりました。第2週より、東中、東小でのインフルエンザAの報告が増え始め、今週になり学級閉鎖、学年閉鎖がでています。クラスに1人の患者が出ると、2~3日後には周囲の数人が感染し、1週間もすればクラスの半数程度が感染して、2週間でクラスでの流行は終息します。今後、他の施設にも流行は拡大していきます。患者が1人出た時点で、まだ少ないと安心しないで、注意喚起や対策をとって下さい。

水痘は、すみれ保育園で流行しています。ワクチン接種率が高いので、ほとんどが軽症例で、診断に苦慮するようになり検査が必要な症例もあります。ワクチン未接種者や、ワクチン接種ができない0歳児では典型的な症例を見かけます。感染性胃腸炎は減少しました。

マイコプラズマ肺炎が清音小学区(12例の内3例)で流行しています。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyaiinsoja.webmedipr.jp/>)